

「東海地震にそなえて 今週のワンポイント・アドバイス」

いつおこるかわからない「東海地震」。情報から隔離されやすい外国人の被害を少なくするために、地震の被害から身を守る方法や、事前の準備、地震直後にとるべき行動など、外国人の皆さん一人一人に知ってほしい防災情報をお伝えするコーナーです。

4. 緊急地震速報

緊急地震速報は、2007年から始まった地震のお知らせです。震源(地震の中心)で小さな揺れが起きた時に、地震の大きさを予測します。そこから大きな地震が予測されたときに、発表されます。

NHKでは、テレビとラジオで知らせます。ワンセグでも見ることができます。テレビでは、「緊急地震速報」というタイトルが出ます。地震が何時におきたか、震源がどこか、強く揺れる場所(震度5弱以上)がどこかを文字で知らせます。ラジオは番組が途中で止まります。音声で知らせます。テレビもラジオも緊急地震速報用のチャイムが鳴ります。

携帯電話では、緊急地震速報が受け取れる電話と受け取れない電話があります。自分の携帯が緊急地震速報を受け取れるか確認してください。

震源の近くでは、情報が間に合わないことがあります。予測した震度が違うこともあります。しかし、緊急地震速報は、少しの時間で情報を伝えることができます。とても役に立ちます。

地震による強い揺れは、1分ぐらいです。揺れている間は、特に気を付けてください。揺れが止まってから、落ち着いて行動してください。